

ファインネクス 株式会社 『上条工場』(富山県富山市)



贈呈理由 地中熱利用ヒートポンプを活用した氷蓄熱式空調システムの導入により省エネ・ピーク電力削減を実現



上条工場



ヒートポンプ



蓄熱槽

日本一小さな村で生まれた、 世界一の端子メーカー

ファインネクス株式会社(本社工場)は、日本一面積が小さい富山県舟橋村にあり、電子部品用端子ピン、リード線の専門メーカーとして生産を開始。今日まで線材のヘッダー加工においては、量、質ともに日本一の生産量を誇り、現在ではパソコンのCPU用PGAピンのシェアで、世界一を達成するまでに至っている。

同社の企業理念は、「社名の由来となった、「FINE(すばらしい)」+「CS(顧客満足を目指す)」であり、激しく変化するグローバル化社会において常に技術を磨き最良のQCD(品質(Quality)、コスト(Cost)、納期(Delivery))を提供し、信頼感と安心感を与える企業である。

地中熱利用ヒートポンプを活用した エコ・アイスにリニューアル

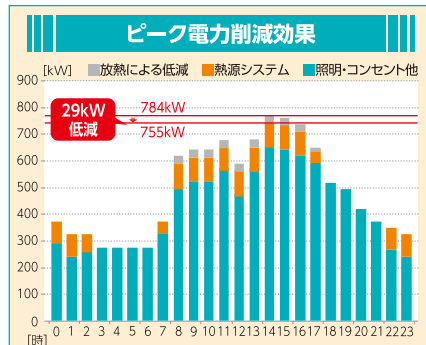
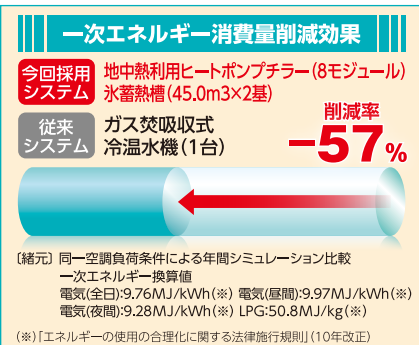
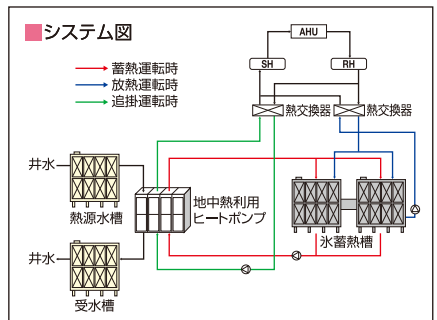
同社の上条工場は2001年に竣工し、これまで空調設備にガス(LPG) 焚吸収式冷温水機を使用してきた。設備の改修時期を迎えたため、再生可能エネルギーである地中熱(地下水熱)を利用したエコ・アイス(セントラル)を導入した。

再生可能エネルギーと蓄熱システムを高効率で活用することにより、これまでの空調用燃料費やメンテナンスをあわせた年間のランニングコストで、従来比約6割の削減を見込んでいる。

さらなる省エネを目指す

現在、同社ではさらなる省エネを目指し、地中熱利用ヒートポンプを活用したエ

コ・アイスの運用データを分析し、稼働状況を確認するとともに、システムの最適化に向けたコミショニングを行っている。同社では、上条工場の導入効果をみながら、各工場の設備更新時期に合わせて切り替えを検討する。また、太陽光発電や省エネ設備の導入を行い、環境負荷低減に力を入れている。



ファインネクス株式会社 上条工場

所在地: 富山県富山市水橋石割1-8
 蓄熱設備設計: ゼネラルヒートポンプ工業(株)
 蓄熱設備施工: (株)日本空調北陸
 延床面積: 14,100㎡
 竣工: 2014年(更新)

■蓄熱設備概要
 エコ・アイス(セントラル) 熱源機: 地中熱利用ヒートポンプ 39.5kW×8台(ゼネラルヒートポンプ工業) 蓄熱槽: 90㎡(45㎡×2基)(スタティック)